

## 【教養学部 地域社会学科 各入学試験の選抜方法等】

### ■ 一般選抜 前期日程

〈選考方法〉

大学入学共通テスト、調査書、志願書により合格者を決定します。個別学力試験等は実施しません。

〈大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、及び配点等〉

必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	個別学力試験の配点	
	教科	科目	科目選択方法				
2教科3科目または3教科3科目	国語	「国語」		150	課さない	なし	
	地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」 「地理 B」	1科目選択（必須） ※「地理歴史・公民」について、複数科目受験している場合は、高得点1科目を必須（200点）とし、残りの1科目は選択扱い（150点）となります。	200 (150)			
	公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」					
	数学	「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」	1科目選択	150			
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	から2 (A)	(A) または (B)			150
		「物理」「化学」 「生物」「地学」	から1 (B)				
外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」 「韓国語」	1科目選択（必須）	150				
				計 500 点			

- 1) 2教科3科目型または3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、「大学入学共通テスト」の合計500点満点とします。「地理歴史」「公民」のうち必須としなかった科目を選択科目に含める事もできます。ただし「公民」から2科目を選択することはできません。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3:1とします。
- 3) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 4) 理科の基礎を付した科目（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）については、2科目の受験で1教科とみなします。
- 5) 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 6) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

■ 一般選抜 中期日程

〈選考方法〉

大学入学共通テスト、個別学力試験（小論文）、調査書、志願書により合格者を決定します。

〈大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、及び配点等〉

必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	個別学力試験の配点 (試験時間)	
	教科	科目	科目選択方法				
3教科3科目	国語	「国語」		150	小論文 (800字程度)	300点 (100分)	
	地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」 「地理 B」	1科目選択 (必須) ※2科目選択は不可	150			
	公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」					
	数学	「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」	1科目選択	150			
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	から2 (A)	(A) または (B)			150
		「物理」「化学」 「生物」「地学」	から1 (B)				
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 (必須)	100			
				計 700 点			

- 1) 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、「大学入学共通テスト」(400点)「個別学力試験(小論文)」(300点)の合計700点満点とします。「地理歴史」「公民」の2科目選択はできません。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3:1とします。
- 3) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 4) 理科の基礎を付した科目(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」)については、2科目の受験で1教科とみなします。
- 5) 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 6) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

## ■ 学校推薦型選抜（一般）

〈選考方法〉

小論文、調査書、推薦書、志願書の総合判定により合格者を決定します。

- 1) 「小論文」70 パーセント、「提出書類」30 パーセントの割合で合否判定を行います。
- 2) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 3) 調査書・推薦書に記載された以下の民間資格・検定試験の結果を評価の対象に含めます。

実用英語技能検定、GTEC、TOEFL iBT、TOEIC Listening & Reading Test (Bridge 含む)、 実用数学技能検定、簿記（主催団体問わず）、珠算（主催団体問わず）、日本漢字能力検定、 Literas 論理言語力検定
--

- 4) 出願資格は、全体の評定平均値 3.6 以上とします。

## ■ 大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜

〈選考方法〉

大学入学共通テスト、調査書、推薦書、志願書により合格者を決定します。個別学力試験等は実施しません。

〈大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、及び配点等〉

必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	提出書類の配点
	教科	科目	科目選択方法			
3教科4科目または4教科4科目	国語	「国語」		100	課さない	100点
	地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」	1科目選択（必須） ※「地理歴史・公民」について、複数科目受験している場合は、高得点1科目を必須（200点）とし、残りの1科目は選択扱い（100点）となります。	200 (100)		
		「地理 B」				
	公民	「現代社会」「倫理」				
		「政治・経済」				
		「倫理、政治・経済」				
数学	「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」	1科目選択		100		
理科	「物理基礎」「化学基礎」	から2 (A)	(A) または (B)	100		
	「生物基礎」「地学基礎」	から1 (B)				
外国語	「英語」「ドイツ語」	1科目選択（必須）	100			
	「フランス語」「中国語」					
	「韓国語」					
				計 600 点		

- 1) 3教科4科目型または4教科4科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、「大学入学共通テスト」（500点）、「提出書類」（100点）の合計600点満点とします。「地理歴史」「公民」のうち必須としなかった科目を選択科目に含める事もできます。ただし「公民」から2科目を選択することはできません。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3：1とします。
- 3) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 4) 理科の基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」「生物基礎」、「地学基礎」）については、2科目の受験で1教科とみなします。
- 5) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 6) 調査書・推薦書に記載された以下の民間資格・検定試験の結果を評価の対象に含めます。

実用英語技能検定、GTEC、TOEFL iBT、TOEIC Listening & Reading Test (Bridge 含む)、  
実用数学技能検定、簿記（主催団体問わず）、珠算（主催団体問わず）、日本漢字能力検定、  
Literas 論理言語力検定

7) 出願資格は、全体の評定平均値 3.3 以上とします。

## ■ 活動評価学校推薦型選抜

〈選考方法〉

提出された研究・活動実績説明書、調査書、志願書等の書類の総合判定により第一次選考を行います。第一次選考合格者に、小論文、プレゼンテーション、面接を課し、第二次選考の成績のみで合格者を決定します。

- 1) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 2) 出願資格は、全体の評定平均値 3.6 以上とします。